



福井県英語研究会事務局

事務局長 西口佳光（武生高校）

1. 第1回役員会

令和2年5月14日（木）、武生高校で令和元年度会計監査および令和2年度第1回役員会を開催し、総会に提案すべき議事を審議しました。

2. 総会・講演会

令和2年6月、ユーアイふくい多目的ホールで福井県英語研究会総会および講演会を予定しておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から講演会を中止、また総会につきましては書面議決による採決を行いました。

本会発展のために永年御貢献いただいた、稲葉芳明先生（前広報部部長・前大野高校教諭）、林淳子先生（元放送テスト部副部長・福井商業高校教諭）、水木毅先生（前研究部部長・武生東高校教諭）、青山真弓先生（前研究部 TEFL/リサーチ委員・教育政策課）には事務局より感謝状を送付させていただきました。

3. 会員名簿発行

令和2年7月、令和2年度会員名簿を発行しました。平成22年度から会員名簿作成業務を広報部をお願いしており、平成28年度より小学校の英語活動担当者も掲載しています。年度当初の大変忙しい時期に御尽力頂いた島田広報部長をはじめ、広報部には深く感謝申し上げます。

4. 全英連大会

令和2年11月に予定されておりました第70回全国英語教育研究大会（全英連東京大会）は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

5. 福井県英語教育研究大会

令和2年11月に若狭高校で予定されておりました本大会も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

6. 全英連東海北陸地区英語教育協議会

令和2年12月に富山市で予定されておりました本協議会も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止となりました。

7. 第39回岩崎賞選考委員会

本年度は1点の応募（個人）があり、令和2年12月23日（水）に武生高校を拠点としたオンラインで選考委員会を開催しました。選考の結果、勝山高等学校稲葉芳明先生の“On Never Let Me Go ～The Abyss beneath Our Illusory Sense of Connection with the World～”の第39回岩崎賞受賞が決定しました。

8. 第2回役員会

令和3年2月12日（金）、国際交流会館にて第2回役員会を開催し、令和2年度事業・決算中間報告、令和3年度事業計画等について審議しました。



県中教研英語部会

事務局長 久保 絵理 (福井市灯明寺中学校)

今年度は、コロナ禍で、集会・行事等が中止・縮小される中、各ブロックが工夫を凝らしながら、来年度の新教科書の対応に向け、また、来年度本県で行われる令和3年度東海北陸公立中学校英語教育研究大会福井大会に向け、準備を進めてきました。そして、昨年度と同様、「英語で主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養い、聞くこと、読むこと、話すこと [やり取り]、話すこと [発表]、書くことなどの言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成するための指導の改善と充実」を研究主題に掲げ、各ブロックや各郡市、各学校で研究実践に取り組んできました。本年度の活動の概要は以下の通りです。

1 7月2日(木) 第1回県中教研英語部会郡市部長研究会 (福井県生活学習館)

- ・令和元年度事業報告ならびに令和2年度事業計画について
- ・令和2年度福井県中学校教育研究集会について
- ・令和2年度東海北陸公立学校英語教育研究会岐阜大会について
- ・令和3年度東海北陸公立学校英語教育研究会福井大会について
- ・中学校英語セミナー、英検について、各ブロック間の情報交換

2 11月25日(水) 第2回県中教研英語部会郡市部長研究会 (福井県生活学習館)

- ・令和2年度事業経過報告
- ・令和3年度研究主題の検討
- ・令和3年度東海北陸公立学校英語教育研究会福井大会について
- ・中学校英語セミナー、英検について、新教科書について、各ブロック間の情報交換

3 2月18日(木) 第3回県中教研英語部会郡市部長研究会 (福井県生活学習館)

- ・令和2年度事業報告
- ・令和3年度事業計画について
- ・令和3年度東海北陸公立学校英語教育研究会福井大会について
- ・各ブロック間の情報交換

4 その他



- ・7・8月 各ブロック中学校英語セミナー中止
- ・8月6日(木)・7日(金) 東海北陸公立学校英語教育研究会岐阜大会中止
- ・8月11日(火) 福井県中学校教育研究集会中止

令和2年度中教研部会郡市部長名及び活動報告

部	部長名	活 動 内 容
福井市部	塩谷 圭司 (灯明寺中)	<p>福井地区中学校教育研究会英語部会は、社会情勢を鑑み、例年行ってきたブロック内授業研究会（2回）、英語サマーキャンプ（今年度は東京オリンピック開催予定だったため、セミナーで1日開催の予定）を中止し、令和3年度の東海北陸公立中学校英語教育研究会の発表に向けての準備を中心に活動してきました。また、独自の組織である授業づくり委員会を今年度は3グループに分け、授業参観、効果的な授業づくりについての情報交換や授業実践における意見交換などを行いました。</p> <p>【令和2年度活動報告】</p> <p>5/20 第1回中教研福井ブロック英語部会主任会〔遠隔システムを利用〕</p> <p>7/10 福井ブロック中学校教育研究会 → 中止 (安居・国見・殿下中教諭)</p> <p>前期福井ブロック内授業研究会〔至民中〕 → 中止</p> <p>第1回授業づくり委員会〔至民中〕</p> <p>7/21 福井市英語サマーセミナー〔福井市少年自然の家〕 → 中止</p> <p>8月 福井県中学校教育研究会（発表：安居・国見・殿下中） → 中止</p> <p>7月～3月 授業づくり委員会（各グループごとに5回程度5回程度）</p> <p>後期福井ブロック内授業研究会〔大東中〕 → 中止</p> <p>3/1 第2回中教研福井ブロック英語部会主任会</p>
吉田郡部	南部 和子 (上志比中)	<p>例年は小学校と中学校で小中連携のために情報交換を行ったり、お互いの授業を参観し意見交換を行ったりしているが、今年はコロナの関係で実施できなかった。来年度の新学習指導要領の全面实施に向けて英語科教員の指導力向上を目的とし、11月9日に中教研吉田ブロック英語科研修会を行った。郡内の3中学校から英語科教員7名が参加し、県教育庁義務教育課学力向上グループ主任の加藤修先生より、学習指導要領改訂のポイントや授業改善の具体的な方法、評価などについてお話しいただいた。教科書が大きく変わり評価の観点も変わるため不安を感じていたが、研修会を通して授業をする上で大切にしなければならないことを改めて確認することができ、今後の見通しを持つことができた。来年度に向けて、今後さらに研鑽を積み、3中学校が協力して準備を進めていきたいと考えている。</p>

部	部長名	活 動 内 容
坂井ブロック (坂井市・あわら市)	西 健 (三国中)	<p>今年度も「自分の考えや気持ちを伝え合う生徒の育成」という研究テーマにそって、各学校で授業実践を行った。コロナウイルス感染拡大防止のため、英語セミナー、特別研究会等を実施できなかった。</p> <p>来年度からの新学習指導要領全面实施に向けて、年度後半から、授業改善、評価のあり方、年間指導計画の作成等に関する協議を行い、「指導と評価の一体化」について準備を進めた。</p> <p>【主な活動内容】</p> <p>8/27 第1回地区中教研英語部会理事会（遠隔システムを活用） 県教委事業のGTECについて、目指す学力観、授業改善について協議</p> <p>9/30 地区学力向上研修会（遠隔システムを活用） 学習評価の改善について（県教育総合研究所の所員による説明） 英語科主任と所員による協議</p> <p>1月 第2回地区中教研英語部会理事会（三国中学校） 評価のあり方に関する情報共有と協議</p> <p>2月 第3回地区中教研英語部会理事会（三国中学校） 評価のあり方に関する協議</p>
大野市部	広瀬 泰司 (尚徳中)	<p>○研究主題 英語で主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養い、聞くこと、読むこと、話すこと [やりとり]、話すこと [発表]、書くことなどの言語活動を通して、コミュニケーションを図る資質・能力を育成するための指導の改善と充実</p> <p>4/23 第1回大野市学校教育研究会（紙面審議） 分科会結成、研究主題および研究計画、当面する課題についての意見交換</p> <p>5/21 第2回大野市学校教育研究会（書面審議） 分科会長会、分科会予算配分等</p> <p>6/12 中学校教育課程奥越ブロック集会（中止） 研究授業および授業研究会を通じた研究主題の追及</p> <p>6月 夏季英語セミナー運営研究会（中止） 夏季英語セミナーの企画運営全般についての協議</p> <p>7月 奥越中学校夏季英語セミナー（中止） 奥越地区の中学校全学年を対象にした英語活動の実施</p> <p>8/ 3 第3回大野市学校教育研究会（中止） 小学校英語部会と合同研究会</p> <p>8/ 7 県中学校教育課程福井県研究集会（中止）</p> <p>11/ 5 大野市学校教育研究会英語部会研究会（尚徳中学校） 県学力診断テストの結果に基づいた市内中学生の到達度の分析</p> <p>2学期 大野高校互見授業（大野高校）大野高校教員による英語授業の参観と指導方法の協議</p>

部	部長名	活 動 内 容
勝山市部	石倉 玲子 (勝山南部中)	<p>学校間の連携を図りながら、①小学校での学びを生かした指導のあり方の研究 ②教科書の使い方、特に発問の工夫 ③書くことの力をどう伸ばすかの研究実践、を重点に研究実践を進めている。</p> <p>(1) 勝山市学校教育研究会英語部会年間活動</p> <p>4月中旬 勝山市学校教育研究会 中止</p> <p>6月中旬 中学校教育過程奥越ブロック研究集会 中止</p> <p>7月下旬 奥越ブロック夏季英語セミナー 中止</p> <p>12月3日 勝山市中学校英語部会 教員研修 於：勝山南部中学校 「新学習指導要領と授業改善」 講師 福井県教育庁義務教育課 英語科指導主事 加藤 修 先生</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研修に加え、来年度の新指導要領の実施に伴う年間指導計画作成や評価についての意見交換 <p>1月下旬 中学校英語部会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の年間指導計画と評価について ・今年度の振り返りと今後の取り組みについての意見交換 <p>(2) 今後の取り組みと課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・来年度の年間指導・評価計画を共同で作成し、勝山市としての実践を共有していくこと。 ・R5年度県中学校教育研究大会での発表に向けて準備を進めること。 <p>12月の研修を受け、教員の授業力向上と、生徒の英語力向上を目指して今後の研究実践を積み重ねていきたいと考えている。</p>
鯖江市部	酒井 一史 (鯖江中)	<p>今年度からの小学校の学習指導要領改訂、また、来年度からの中学校新学習指導要領に向け、昨年度同様に「自分の気持ちや考えを意欲的に伝え合う生徒の育成」の研究テーマのもと、英語でのやりとりを中心とした授業改善および教師の指導力向上を目標とした。</p> <p>しかしながら、昨年度末からのコロナウイルス感染症拡大を受け、例年実施している取り組みについては、全て中止とした。</p> <p>来年度からの中学校学習指導要領および教科書の改訂に向け、東京書籍の方を招いて市内3中学校の英語科教員が集まり、新しい教科書の特徴や使い方、年間計画等について研修を行うとともに、今年度の取り組みや来年度以降の取り組みについて情報交換を行った。</p> <p>(1) 研究実践 市授業研究会 担当校：東陽中学校…中止</p> <p>(2) 小中連携 小中における授業研究の案内を市内全ての小中学校に送付し、小中教員での英語指導に関する研究協議会、中学校英語教員による小学校での出前授業を予定していたが、今年度は中止とした。</p> <p>(3) 丹南ブロック英語セミナー (担当 南越地区) …中止</p>

部	部長名	活 動 内 容
鯖江市部		<p>(4) 令和3年度中学校学習指導要領改訂にかかる研修 令和2年12月14日(月) 会場：鯖江中学校 今後はGIGAスクール構想を見据えた外国語教育におけるICTの「学び」への活用、新教科書を用いた効果的な外国語教育、語彙数の増加に対応した指導など、生徒の英語力向上につながる授業改善および教員の指導向上を推進していく。</p>
丹生郡部	三武 正明 (越前中)	<p>おもな活動</p> <p>4月21日(火) 第1回丹生郡英語部会 @遠隔システムにて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究テーマ、事業予定について ・今年度の英語部会について(研究集会発表に向けて、授業研究会について) ・英語セミナーについて ・中高連携事業について ・定期考査問題検討会について <p>4月30日(木) 第1回丹生郡英語科主任会 @遠隔システムにて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業研究会の開催について ・研究集会の研究の進め方について ・定期考査問題検討会について <p>5月 丹生郡学校教育研究会総会 @書面にて実施</p> <p>7月2日(木) 第1回郡市部長会 @福井県生活学習館</p> <p>7月30日(木) 第2回丹生郡英語科主任会 @遠隔システムにて実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通知表に記載する「評価の観点」について ・研究集会の研究の進め方について <p>11月25日(水) 第2回郡市部長会 @福井県生活学習館</p> <p>12月3日(木) 「評価」についての研修会 @各校で遠隔システムにて実施</p> <p>2月16日(火) 丹生郡英語科研修会 @越前町生涯学習センター 「新学習指導要領と授業改善」 講師 加藤 修 義務教育課主任</p> <p>第3回丹生郡英語科主任会 @越前町生涯学習センター</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和3年度の英語部会について ・研究集会の研究の進め方について ・定期考査問題検討会について <p>2月18日(木) 第3回郡市部長会 @福井県生活学習館</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">プロジェクターやICレコーダーを使っでの授業(越前中学校)</p>

部	部長名	活 動 内 容
越 前 市 ・ 今 立 郡 部	水谷 善長 (武生第一中)	<p>1 活動概要</p> <p>○授業研究会は年3回、越前市では武生三中と南越中、南条郡・今立郡では南条中で実施されたが、新型コロナ感染予防のため、各校1名の参加に絞った。公開授業と研究会を通して活発な意見交換を行い、令和3年度東陸福井大会の発表に向けてある程度の成果が得られた。</p> <p>○例年夏季休業中に実施している中学校英語教員研修会は、新型コロナ感染拡大のため、やむを得ず中止とした。その代わりに、3学期に入って、来年度の東陸福井大会に向けての授業研究会①と併せて新学習指導要領の学習会を実施する予定である。</p> <p>○丹南ブロック英語セミナーは、南越地区の教員が事務局とセミナー委員長を担当し、南条地区公民館を会場として開催する予定でしたが、新型コロナ感染拡大とALTの確保が難しいため、やむを得ず中止とした。</p> <p>来年度は、新型コロナがある程度収束して、今年度開催できなかった行事が予定通り実施されることを願う。</p> <p>2 活動実績</p> <p>5月27日 第1回英語科主任会（武生一中）</p> <p>6月26日 第1回英語科研究推進委員会（武生一中）</p> <p>10月23日 第1回英語科授業研究会（武生三中 谷口教諭） （同時開催：第2回英語科主任会）</p> <p>10月27日 第2回英語科授業研究会（南越中 勝木教諭）</p> <p>11月19日 南越地教委連管内英語科授業研究会（南条中 宇原教諭）</p> <p>1月26日 東陸福井大会に向けての授業研究会①（万葉中 網田教諭）</p> <p>令和3年2月26日 第3回英語科主任会（武生一中）</p> <p>3 成果と課題</p> <p>「生き生きと意見や考えを表現することのできる生徒の育成～教科書の内容を重視した言語活動を通して～」という研究主題の下、南条中学校を中心にして次年度の東陸福井大会の発表に向けて実践研究を進めた。</p> <p>新型コロナの影響で様々な制限がある中、電子メールでの情報交換と密を避けた研究会等の実施により、地区内の全中学校が連携して実践研究を進めたため、発表材料がある程度確保できつつある。今後は、今年度中に発表原稿の骨子を創り上げるとともに、各校の研究資料を整理して配付資料を作成していく予定である。加えて、新年度に入っても2回程度、授業研究会を実施して8月の福井大会に臨みたい。</p>

部	部長名	活 動 内 容
南 条 郡 部	櫻尾 基司 (河野中)	<p>南条郡は、授業研究会や研修会、また丹南ブロック夏季英語セミナーなど越前市・今立郡部と一緒に活動している。南条郡独自では、令和2年度南越地教委連管内英語教育研修会が南条中学校で行われた。南越地区は来年度の東海北陸公立学校英語教育研究会において分科会を一つ担当しており、それに向けた授業であった。コロナ禍の中ではあったが、各中学校から1名の先生方が参加し、授業後、研究討議を行った。</p> <p>南条郡は、令和4年度に郡内の3中学校（南条中、今庄中、河野中）が合併することになっており、中教研の枠組みも考え直さなければならない。</p> <p>コロナにより今年の活動は少なくなったが、3学期に万葉中で、授業研究会と教科書改訂にともなう学習会が予定されている。</p> <p>10月23日 第1回南越地区授業研究会（武生第三中学校） 10月27日 第2回南越地区授業研究会（南越中学校） 11月20日 南越地教委連管内英語教育研修会（南条中学校） 1月26日 第3回南越地区授業研究会、および教科書改訂にともなう学習会（予定）（万葉中学校）</p>
敦 賀 市 部	木原 茂子 (気比中)	<p>敦賀市中学校英語研究部会は、市内5校の中学校英語科部員で構成されている。今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止の状況下、例年のような全員集合型の研修会は持たなかった。各校の代表（教科主任等）による、少人数、短時間（1時間以内）での研修会や、ネット上での紙面会議を行いながら各校で周知徹底の協力体制を図った。主な活動については、以下の通りである。</p> <p>1 活動概要</p> <p>(1) 臨時休業中の家庭学習課題の作成 市内5校統一で、「家庭学習の手引き」「ケーブルTV配信動画の作成」を行った。動画作成ではALTの協力を得て、発音を確認できる教材の開発や、家庭での学習意欲を高めるための教材の提示ができた。</p> <p>(2) 授業研究会 他校、外部との交流を避けざるを得ない状況であったため、授業参観は行わなかった。しかし、臨時休業明けの授業の進め方等について、各校で情報を共有し、市内の学校の足並みを合わせて実践すべきことについては、各校メールのやりとりも含め、連絡調整を密にした。</p> <p>(3) 二州地区中学校英語セミナー 前年度より計画していたが、実施はできなかった。来年度の実施の在り方も含め、改めて検討していく。</p> <p>(4) 小中連携での授業参観および授業についての討議 本市は各教科とも小中接続カリキュラムを作成し、小中の連携に重視した取組を例年行ってきた。本年度は、お互いの学校を訪問しての授業</p>

部	部長名	活 動 内 容
敦賀市部	木原 茂子 (気比中)	<p>参観はできなかったが、市教研小学校英語科部会との連携をとりながら、小学校の授業の情報を共有し研修することに努めた。(小学校の教科書の研究、教材の扱いについての研究等)</p> <p>(5) 令和3年度(8月開催)東海北陸公立中学校英語研究大会、分科会発表に向けての準備 テーマに掲げている「生徒の意欲を高め、基本的な英語力を身につけるためのルーティーン・ワーク」の実践を各校で進めた。発表原稿、資料等の作成準備を部会で進めている。</p> <p>2 活動実績</p> <p>4月6日 第1回英語科部会「臨時休業中の家庭学習の手引き」「配信動画作成」について 各校代表者1名参加</p> <p>6月11日 第2回部会「タブレットを活用しての授業アイデア」について 各校代表者1名参加</p> <p>10月19日 第3回部会 小学校英語科授業について情報の共有および研修 東海北陸大会での実践発表に向けて 検討および準備① 各校代表者1名参加</p> <p>11月16日 東海北陸大会での実践発表に向けて 検討および準備② (紙面会議)</p> <p>1月18日 第4回部会 東海北陸大会での実践発表に向けて 検討および準備③ 各校代表者1名参加</p> <p>2月8日 第5回部会 新学習指導要領に沿った授業づくりと評価についての研修会(県義務教育課から、加藤修指導主事を講師に迎えて) 全部員対象 令和3年度に向けて部会での研修について提案等</p>
三方郡・三方上中郡部	百田 忠浩 (三方中)	<p>英語教育における小中高との連携を図るため、町内の小中学校や近隣の高校の教員対象の公開授業を行い、相互参観を行った。美浜中学校、三方中学校では、美方高校への連携クラスを中心に、美方高校教員による乗り入れ授業や集中講義などを行っている。連携クラスでは、国際理解教育と高等学校での英語学習への橋渡しを念頭に置き、長文読解、英作文、GTEC 対策などの活動をバランスよく行った。また、美方高校探究発表会の中間発表会(2学期)、本発表会(3学期)に美浜・三方中学校生徒も多数参加した。地域の課題と解決策などをいずれかのSDGsの視点から、総合的に考え、多角的な視野を広げることがを目的に実施し、互いに益するところが大きかった。</p> <p>4月14日(火) 中高連携クラス教科担当打ち合わせ会</p> <p>6月11日(木) 三方中、美浜中に美方高校教員による乗り入れ授業開始</p> <p>6月23日(火) 第1回中高一貫研究委員会</p> <p>9月15日(火) 三方中、美浜中に美方高校職員による乗り入れ授業再開</p>

部	部長名	活 動 内 容
三方郡・三方上中郡部	百田 忠浩 (三方中)	9～12月 校内公開授業実施 (美浜中、三方中) 10月24日(土) 美方高校探究学習中間発表会「私たちの未来」 10月28日(水) 連携クラス教科担当打合せ 12月28日(月) 中高一貫連携入試 2月 美方高校探究発表会 (本発表) 3月 第2回中高一貫研究委員会
小浜市部	中村 達治 (上中中)	【令和2年度 活動報告】 第1回小浜市英語授業づくり部会 開催予定 → 詳細は未定 8月 若狭ブロック英語セミナー事前打ち合わせ・準備 → 中止 8/6 若狭ブロック英語セミナー (小浜市食文化館) → 中止 10月 第1回小浜市教育研究会 (英語部会) 開催予定 → 中止 1月 新学習指導要領実施に向けての英語教員研修 実施 県英語研究大会若狭ブロック大会 第1回準備委員会 実施
大飯郡部	中島 正二 (名田庄中)	大飯郡支部 (高浜・おおい) は、4町 (高浜・おおい・若狭・美浜) 7校で 中学教科教育研究会を実施し、若狭ブロック (高浜・おおい・小浜・上中) 7 校で英語セミナーを開催している。今年度、令和4年度福井県英語研究大会若 狭ブロック大会に向けて、後期より若狭ブロックとして授業研究を進めている ところである。 4/13・大飯郡教育研究会総会 (中止) 5/14・中学教科教育研究会推進委員会 (中止) 8/5・若狭ブロック英語セミナー打ち合わせ (中止) 8/6・若狭ブロック英語セミナー (小浜市食文化館) (中止) 9/25・第1回中学教科教育研究会 (4町リモートによる講演と質疑応答研修) 「新学習指導要領の趣旨と小学校外国語科との接続をふまえた英語 の授業と評価」 講師：比治山大学 現代文化学部言語文化学科 コミュニケーションコース 准教授 大里 弘美 先生 1/19・若狭地区中教研英語部会研修会 (1市3町 嶺南教育事務所) 「新学習指導要領における指導と評価」 講師：福井県教育庁義務教育課 主任 加藤 修 先生 ・第1回R4県英語研究大会若狭ブロック大会準備委員会

県高教研英語部会・県高文連英語部会

代表理事 西 口 佳 光

1. 令和2年度高教研・高文連英語部会役員

部 会 長 田中 宏明 (武生高等学校長)
副部会長 竹本 俊穂 (羽水高等学校教頭)
代表理事 西口 佳光 (武生高等学校教諭)

※ 高教研英語部会は、加盟校英語科主任の先生が理事となっています。

庶 務 板垣 洋美 (武生高等学校教諭)
会 計 中野 守 (武生高等学校教諭)
事 務 局 武生高等学校

〒 915-0085 越前市八幡 1 丁目 25-15

TEL: (0778)22-0690 FAX: (0778)22-0692

2. 予算執行

〔高教研〕 本部より英語部会に 296,000 円頂き、『会報』の印刷費に充てました。

〔高文連〕 本部より英語部会に 186,000 円頂き、高校英作文コンテスト (93,000 円)・高校英語弁論大会 (93,000 円) の運営費に充てました。

3. 高教研英語部会理事会

令和2年5月25日(月)武生高等学校にて予定しておりました理事会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止され、審議事項について書面による決議が行われました。令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画・予算案を審議し、高教研大会・英語教育研究大会の延期に伴う発表校ローテーション等を確認しました。

4. 高教研英語部会総会

令和2年6月10日(金)、ユアアイふくいにて予定しておりました総会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止され、審議事項について書面による決議が行われました。令和元年度事業報告・決算報告、令和2年度事業計画および予算案を審議し、高教研大会・英語教育研究大会の延期に伴う発表校ローテーション等を確認しました。

5. 福井県高等学校教育研究大会 英語部会

令和2年8月19日(水)、AOSSA内県民ホールにて予定しておりました高教研大会英語部会は、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から中止されました。

● 高等学校

<h3>第59回高校英作文コンテスト</h3> <p>期日： 9月26日(土) 会場：各高校 参加：合計484名(校内予選を含めると850名) 共催：高文連 後援：県教委・福井新聞社</p>	<p>委員長：吉川 長利 (高志高等学校)</p> <p>中井 慶子 (大野高等学校) 伊藤美智子 (敦賀高等学校) 澁谷 順子 (若狭高等学校) 蔦 将愛 (武生高等学校) 稲葉百合子 (仁愛女子高等学校) 田中 操 (敦賀気比高等学校)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・コンテスト会場を各高校に設けていただきました。ご協力有り難うございました。 ・各校の参加者数を制限させて頂いておりますが、それより参加希望者が多い場合は校内選考をされている学校もあります。その際には採点をお願いしておりますが、ご協力に大変感謝しております。 	

<h3>第60回高校英語弁論大会</h3> <p>期日：10月3日(土) 会場：武生高校 葵講堂 参加：1部26名・2部13名・3部2名 共催：高文連・ライオンズクラブ 後援：県教委・福井新聞社・福井テレビ</p>	<p>委員長：青山 秀樹 (福井商業高等学校)</p> <p>西尾 康弘 (道守高等学校) 笠松佳代子 (丸岡高等学校) 吉田 充宏 (高志高等学校) 内田 冬萌 (丹生高等学校) 永田乃理子 (丹生高等学校) 玉村 直美 (金津高等学校)</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校英語スピーチコンテスト、および東海北陸ブロック大会は中止になりましたが、県大会のみ実施しました。新型コロナウイルス対策をふまえた大会実施にご協力いただき、ありがとうございました。 ・ライオンズクラブによる海外派遣生選考会も兼ねており、各部入賞者の中の派遣希望生徒に後日面接選考会を行いました。しかし、その後派遣事業の中止が決定しました。 	

●中学校

<p>中学校英語弁論大会（中止）</p> <p>高円宮杯（全国大会）事務局より、全日本中学校英語弁論大会の中止の連絡、および地区大会の中止依頼を受け、今年度の県大会は中止としました。</p>	<p>委員長：園井 圭介（三国中学校）</p> <p>和田 祐樹（鯖江中学校） 中島 佑介（灯明寺中学校） 細川 頼久（尚徳中学校）</p>
--	--

中学校英語セミナー（中止）

新型コロナウイルス対策を行った上での実施は難しいと判断し、各地域のセミナーを中止としました。

◆高校英作文コンテスト委員会

第59回福井県高等学校英作文コンテスト

委員長 吉川長利 (高志高校)

今年度は、新型コロナウイルスの影響により、学校での様々な行事が中止となったり、オンラインでの開催となったりしています。英作文コンテストにおきましても、実施に際しましては、事前の検温やマスクの着用を呼びかけていただいたり、教室の換気に気を配っていただいたりと、様々な点でご協力をいただきました。そのような困難な状況の中、おかげさまで例年以上に多数の生徒に参加していただくことができました。各学校の先生方をはじめ、関係者の皆様方にまずは心より感謝の言葉を申し上げたいと思います。

さて、今年も語彙力の差によらない生徒一人一人の個性、創造性、独創性で訴えられる作文を書いてもらえるような出題内容に努めました。高校生らしいユニークな切り口の作品や、物事を真剣に考えて意見をしっかりと展開している優れた作品が数多く集まりました。

出題形式別にA部門から振り返ってみますと、「You Tube とテレビ放送のどちらが好きか」を問う課題が、IT 世代の現代っ子らしく、ほとんどの生徒が You Tube が better と答えていました。テレビと違い、好きな時に好きな場所で視聴できる点を利点として挙げる意見が多くみられました。また、「学校生活で大切なもの」に関するテーマでは、友人を挙げる生徒が圧倒的でした。友人がいることで、つらいことや嫌なことがあっても乗り越えていけるといった理由が述べられていました。

B部門は、今年も読んでいて楽しく、奇抜な発想と豊かな創造力が発揮された優れた作品が数多く寄せられました。同じ絵を選んでいても、そこから発想されるストーリーには同じような話ではなく、結果的に、バラエティーに富んだ作品が多くなりました。特に3年生の作品は、ストーリーに起承転結の転換点があり、最後まで一気に読み切れるだけの構成力が感じられました。毎年のことながら、B部門に参加する生徒の発想の豊かさと創造力には感服させられます。

C部門においては、3つの課題のうち、「オンライン授業」についての課題を多くの生徒が選んでいました。休校中の実体験をもとにしたものが多く、切実な様子が感じられました。今後のオンライン授業のありかたについて述べたものもあり、教員として考えさせられる内容でした。「オンラインショッピング」に関するテーマでは、たしかに便利な点は多いのだけれど、近所のお店で買うほうがよいと考えている生徒のほうが多数を占めていました。今や、社会で幅広く利用されているネットショッピングよりも地元の商店を支持する考えが意外にも多くみられました。全体としてC部門を選択した生徒は、客観的な根拠を挙げて論じており、批判的な視点で問題をしっかりとらえながら、自分の意見を書いていました。

コンテストの開催におきましては、各校の英語科の先生方には準備の段階から実施、発送にいたるまで多大なるご協力をいただいております。開催の過程で些細なことでもお気づきのことがございましたら、事務局までご連絡ください。今後ともコンテストの発展のためにより一層のご指導をお願いして今年度の報告にかえさせていただきます。

<実施要項>

- 主 催 福井県高文連英語部会
 福井県英語研究会
- 後 援 福井県教育委員会
 福井新聞社
 NHK福井放送局
- 協 賛 財) げんでんふれあい福井財団
- 趣 旨 本県高等学校生徒の英語力の向上を図り、その発表力を高めることを目的とする。
- 日 時 令和2年9月26日(土)
 午後1時30分から3時まで
- 会 場 県内各高等学校

<実行委員>

- 【委員長】 吉川 長利 (高志高)
- 【実行委員】 中井 慶子 (大野高) 伊藤美智子 (敦賀高)
 稲葉百合子 (仁愛女子高) 田中 操 (敦賀気比高)
 澀谷 順子 (若狭高) 薦 将愛 (武生高)
 Tamara Kotelo (明倫中) Tanya Jn Baptiste (丹生高)
 Leah Burkett (三国中) Jeremy Bernat (武生二中)
 Ryan Thornton (羽水高) Mary Antonette Arayata (鯖江高)
 William Moore (武生商業高) Jake Gertz (勝山高)
 Simon Woodgett (義務教育課)

[入賞者一覧]

		最優秀受賞者	優秀受賞者
A 部 門	1年	笹 本 和 (福井商業)	宮 松 志 希 (敦 賀)
	2年	荒 木 秀 太 (坂 井)	出 口 涼 帆 (若 狭 東)
	3年	林 愛 菜 (科学技術)	伊 藤 乃武照 (坂 井)
B 部 門	1年	渡 邊 琳 (敦賀気比)	田 辺 莉 子 (美 方)
	2年	山 本 陽菜乃 (武 生)	水 島 美有莉 (丹 生)
	3年	橋 本 真 碧 (仁愛女子)	宇 野 颯 樹 (羽 水)
C 部 門	1年	上 山 詩 乃 (武 生)	村上ジョーンズ (足 羽)
	2年	野 崎 仁 斗 (武 生)	重 野 美 沙 (武 生 東)
	3年	廣 田 結 愛 (仁愛女子)	覧 塔 新之介 (羽 水)

[参加者数一覧]

会 場	1 A	2 A	3 A	1 B	2 B	3 B	1 C	2 C	3 C	合計	校内選考会 を含む数
勝 山					1					1	1
大 野				3			5	3		11	11
藤 島				5				3		8	8
羽 水						2			19	21	21
福井商業	20				4			10		34	34
仁愛女子						9	1	5	7	22	22
三 国					15			5	3	23	23
金 津					2		4	4		10	10
坂 井		7	9							16	16
丸 岡					11	1		18		30	30
科学技術			24							24	24
足 羽				14	2		4	2		22	22
鯖 江				2		2	1		9	14	14
丹 南		30								30	55
丹 生					8	3		4	7	22	50
武 生				8	12	1	9	6		36	121
武生商業		1								1	1
武生東				8	7	8	2	4	6	35	168
敦 賀	2			3	7	1	9	3	5	30	39
美 方				10	5		2	12		29	29
敦賀気比				6	5	1	4	12	1	29	29
若 狭		8		2	5		1	14		30	116
若狭東		2								6	6
合 計	22	49	36	61	84	28	42	105	57	484	850

丹生、丹南、武生、武生東、敦賀、若狭は校内選考会を実施している。校内選考会を含む数とは校内選考会に参加した生徒全員の数

[各部門最優秀作品]

1 A部門最優秀作品

Important thing

Nodoka Sasamoto
Fukui Commercial High School

I think that both has good points, but I like You Tube better. I have some reasons.

First, it can watch anytime and anywhere. This period, many young people from elderly have smart phones. Modern age, we can watch while waiting for trains or buses.

Second, You Tube has many genres. For example, many You Tubers eat a lot, dance, and shocked plan. My favorite You Tuber is paparapys, so they always up interesting movies. Also, these days, many famous persons started You Tube such as Sato Takeru and Ichikawa Ebizou. Then, we can watch private life of them. And, we can even listen to music in You Tube.

Third, we can watch movie rage of the latest and old. It can't watch in TV. When you want to watch again, it can that time.

Therefore, You Tube has many good points. However, it has bad points. First, we can write comments on YouTube. It is good points, but it will be bad point sometimes. Audience can write comments easily. If many bad comments to You Tuber, they received big damage. I think our hurt is like glass. Glass is break easily. These days, I often heard the words "Hibou Chusho." I think that it is bullying or hurt. There are persons who died because of it. A word can be a knife sometimes. This period, we can kill a person with one finger. It is very scary. We must not forget it.

Second, You Tube is overlook. When I watched You Tube, I often forget time. So, it is not good for our health. I think that decide the rules is very important. I will make use of You Tube's good points from now on.

Why I Prefer YouTube

Shuta Araki
Sakai High School

I like YouTube better than TV because with TV you can only watch programs during specific time intervals, but YouTube allows you to search and watch what you like at any time. Also, TV has commercials, whereas YouTube only has short advertisements.

You can also fast-forward videos on YouTube, so even if you are short on time you can skip ahead and watch videos freely.

You can check and watch various things on YouTube. For example, you can watch YouTubers, listen to songs, watch live games and fighting games, and you can even watch study videos.

I often watch videos made by YouTubers, professional baseball replays, and live games. One of my favorite YouTube channels is “Sky Peace.” It is a two-person channel that makes a variety of videos such as surprise videos, “what can be eaten with 10,000 yen” videos, and cooking videos. YouTube allows you to enjoy these kinds of videos by simply searching for them.

Of course TV has similar programs such as documentaries and comedies, but if there are two programs that you want to watch at the same time, you can only watch one at a time. Also, with TV there are times when family members may not want to watch the same program you are watching, so it is inconvenient. With YouTube, every one can enjoy what they want to watch whenever they want.

People from the entertainment industry are now posting videos on YouTube and they are becoming even more popular than ever before.

But in the past, YouTubers were criticized for working in an unstable profession. However, being a YouTuber is now ranked as a highly popular occupation among elementary and junior high school students.

I think there are many ways to enjoy YouTube, so I think it is better than TV.

The most important things in my school life

Aina Hayashi
Kagakugijyutsu High School

The most important things in my school life

I think the most important things in my school life is to have goals. If you have a goal, you can work to achieve it.

Before, I entered this high school, I had one goal. It is to pass all Qualification exams. I am not good at doing my best. But I wanted to achieve this goal. So I did my best to study. As a result, I was able to pass all the tests. At that time, I felt that having a goal would increase my motivation. I was very happy to reach my goal. I have some other goals. For example, improving my test rank or to be punctual. Achieving goals is not easy. In fact, test rankings don't go up easily. I don't think I must give up because I think there will be another chance even if I can't achieve it. I think that will lead to future.

Having goals is important not only in school but in life. If you aim too high, you can be frustrated along the way. So first of all, I think we should have a small goal. I would like to continue to act with goals. I will try to achieve that. I thank my mother. First, my mother makes breakfast and lunch every morning. I have a brother and a sister. My brother is an elementary school student and needs help in preparing for school. While he is preparing my sister and father makes lunch for me.

Second, my mother does laundry for the whole family every day. I belong to the soccer club. Soccer is an outdoor sports, so clothes get very dirty and always need to be cleaned. In addition, the laundry is very hard work because we are five people.

Third, she works for our life, making money and supporting the household. She works from morning until evening. And when we come back home she prepares dinner. The food my mother makes is very delicious and I like it very much.

In writing this sentence, I once again feel my gratitude to my mother. I am grateful to have been brought up by my mother and for my life. So, I want to work hard so I can get a job and give back to my parent. I really appreciate my mother.

The Deep Pond

Rin Watanabe
Tsuruga Kehi High School

There is a pond at the very high mountain in my country. It is not well-known, but it is very fun for me to fish there because there are no insects, no birds and no people. The pond is tiny and very deep, so if I don't have the flashlight, I can't watch even the figure of fish.

As usual, I climbed the mountain for three hours and started fishing. I waited for ten minutes and then my fishing rod bent. I think this fish is really big! I tried my best, but the fish got away together with my rod! I got in a panic because it was very expensive and my treasure to me. I wanted to get it back soon. However, it became darker and darker, so I decided to go back there next day.

Next morning, I got up early (in fact, I had been thinking about the rod and I wasn't able to sleep), climbed the mountain and started looking for it. I brought a brighter flashlight and looked into the pond. I was very surprised. There was a really huge tongue! I got goose bumps because of fear. I didn't know I had fished on the face of Titan for a long time... I wanted to run away, but I also wanted to get my rod soon.

I gathered the courage and decided to dive into the water. There were a lot of fish and litters. I found the Titan was dead and hard as a rock. I entered its throat and I was able to see tiny light coming from its stomach. I swam slowly and looked at the inside of it.

I was not able to believe that! There was a beautiful mermaid! She had long and shiny hair. I looked admiringly at her and she noticed me. "Who are you?" Her voice was also beautiful. "Sorry for entering here without permission. However, I just want you to return my rod to me! That is my treasure!" "Oh, I'm so sorry, but the fishhook has twined around my hair! Will you help me to unwind it?" "OK." I unwound it and became friends with her.

I went back to my house and slept peacefully. From that day on, I go to the pond to see her.

Paper man

Hinano Yamamoto
Takefu High School

When I woke up, my body had become paper. I don't know why my body suddenly changed. My body was like a tag, and I was in a hard case. I could not move, but I could see the view around me. I looked around, and I was so surprised that there were some people like me. All of them looked so confused as well as me.

Yesterday was a usual day. I went to the office and worked overtime. When I came home, it was over twelve, I was very tired so I went to bed as soon as I entered into my room. After I woke up, I and the situation around me had changed dramatically.

To my surprise, all of other people were in bad working conditions. Though the details of changing from a human to paper were different, that point was the same. We wondered if it was connected with our change.

Suddenly, hands of someone came close to me, and I was picked up by the person. I was surprised, felt big fear, and cried out. I tried to struggle, but my body wouldn't have moved. Other paper people also could not help me. When I got full of fear, I heard a soft voice, "Don't be afraid. I won't hurt you. I looked for the person and there was a woman in front of me. "I changed you into paper to save you," she said tenderly. "All of you work very hard late at night. If you continued to work like this, you will ruin your health. So, I changed your body. You're your body can be broken easily because you are just paper. If I pull paper strongly, it would spilt. Your health is in the same situation. Your health is in danger and it would be broken very easily—like paper. I wanted to tell tis to you. I don't want to see the people die or get ill any more"

After she said that and stared us, I could not see anything. I lost consciousness, confusing, surprising and—feeling a little relieved.

When I woke up again, my body returned to my former state. In the next day, I went to the office as before. However, I remember a new job is hard, but I do not have to work hurting my health. I can work every day, saving my health.

I still do not know who the woman was. However, no matter who she was, she saved my life. I believed other paper person also changed their work styles.

I will save my health from labor accidents forever.

A Magic Tree

Maaya Hashimoto
Jin-ai Girls' High School

One day, a boy and his family came to an amusement park. They were hoping to enjoy the special day, except the boy who has 3-year-old sister. His parents had been busy to take care of her since she was born, and the boy were not happy about that. So, he expected that he wouldn't have a good time in his favorite place.

While the boy was walking around with his family, he heard someone's voice in the dark. Since it was boring for him to see his sister riding coffee cup, he decided to go to see what's hidden in the darkness with little anxiety. The laughter and funny sound were getting smaller and finally he was surrounded with silent.

Suddenly, a big tree with a face on a trunk appeared and talked to him with smile. "Hello. What's wrong?" The boy was surprised that the tree started talking, but more than that, hi was happy to have someone to have a chat. Opened his heart to the tree, he told all of his sad situation. After that, the tree opened hisbig mouth and said, "Look inside of my mouth. What can you see?" What the boy saw was his family in the shop of the amusement park. His sister pointed out a stuffed toy of the boy's favorite character. His parents seemed happy and said, "Let's get one for our son. He has been a good brother and helped us keenly.

We should thank him a lot." The boy was almost crying. Then the tree's mouth turned into a door. "You may go back to your family. They are looking for you", the tree said. The boy hugged the tree tightly and turned a doorknob. As soon as his family noticed him, he was certain that the day's going to be the best one for him.

Dagashi Store

Shino Ueyama
Takefu High school

Internet shopping is very useful. Also, many people use it. Recently it is even able to set the time that order baggage arrived. Some people can't live without it. I use it, too. I'm satisfied to arrive quickly.

On the other hand, I hear the news that local stores begin to close down. This is serious problem. I think people who go shopping in local stores decrease by people who use Internet shopping increase. I'm very lonely and sad if most of local stores close down in the future. That is because I have good memories about the local cheap sweets stores. Cheap sweets are called dagashi in Japanese. I used to go to this store with my mother when I was very young. So, I was loved by this store's manager. She was a person who such as my second grand mother. She always said, "Thank you very much for coming here. I'm very happy to meet Shino-chan. This is free of charge." She gave me warm words and free candy or gam. I was happy to meet Obachan, too and I always wanted to go this store. However, Obachan passed away when I was elementary school student. After that, this store closed down. I could not help crying then..

I learn from this memory. I think there are happiness that we can feel by really going shopping. Also, this happiness can't feel in Internet shopping. It's important to face a seller and a buyer. Local stores should be the bridge that make happiness bond. Local stores also can send happiness heart each other. I strongly think that local stores are important things that should tell next generations.

What can we do for local stores? I think that we who lead the future should help local stores. We tend to use useful Internet shopping, but we can understand the importance of local stores and their advantages. We can take a positive attitude to go shopping in local stores and even get along with local store's manager. We should give them energy. We can improve the bad present situation by knowing it.

My hope is going dagashi stores with my children. I hope bright future overflowed into many local stores with kind people.

How can we keep our local stores?

Yoshito Nozaki
Takefu High school

Since several years ago, a lot of people have used the Internet to do the shopping. It is because they can save time or money to go to the stores, and these days the number of them has been increasing because they can avoid the risk of being infected with a new corona virus by using the Internet. And also, some mail-order companies have some sales campaign for them, so more and more people will use online shopping.

However, this situation is not good for all people. For example, some people have to close their own stores because there are not enough shoppers who use the stores. This is a big problem for our cities or towns. If there are few stores in the town, the economy of there will not grow well, but be falling into decline. And also, if people close their stores, the town will be a sleepy town, and this may cause the problem of depopulation in the country.

For these reasons, I think we have to stop decreasing the number of stores in our town, but how can we stop it? I think there are three solutions to solve the problem. First, I think local government should provide the stores with financial support. If there is no money to continue their business, there is no way without giving up their business. And also, the government should issue some discount tickets which can be used at local stores. Besides, I think there should be many chances to know the stores. For instance, the local government or an association of commerce and industry can hold some events. In addition, the local schools should have lessons or field trips so that children or students can think about their local stores.

I suggested some solutions in this writing, but it doesn't mean that I think we should stop doing the shopping on the Internet. What I want to say is it is important for us to know the situation of our local stores, and do something to help them.

How To Beat Online Shopping

Yuia Hirota
Jin-ai Girls' High School

These days, more and more people are buying anything online, and local shops have been badly hit by that fact. Ono City of Fukui Prefecture where I live is no exception.

From the beginning, Fukui has been suffering from decrease in population. However, to make matters worse, online shopping is becoming mainstream and fewer people use local shops daily. It is actually very sad and lamentable to see “CLOSED” sign on many shops' walls throughout the town.

Of course, I'm sad to see closed shops in my town, but also I can totally understand why people shop online rather than using local shops. Common reasons for this are “We are too busy to visit stores.” and “We can get unique products all over the world.” Teenagers live in small towns may say, “Because local shops don't sell what I want!” or “We can't get things which are on trend in local shops.” If people want to keep doing their jobs as a master of local shop, I think they should make their stores unique. So here goes my “How To Beat Online Shopping” project!

The very first step of this project is “To make stores enjoyable place!” In this world where people buy things online, still there are some people who prefer doing shopping in stores, Then what are their purposes of doing it? I think one of them is “To enjoy conversation with clerks.” Cheerful conversation is a strong advantage of local shops, so you must treasure each talking with customers and make them feel they are lucky to have your place!

The second step is “To sell things on the trend.” I have a solid evidence why this step is important. As I mentioned before, Fukui has been suffering from decrease in population who use local shops. However, recently “Tapioca” drink shops, which is on huge trend, have been built, then a lot of people started to going to these shops. As you can see from this example, it's very important to meet a demand.

I think making stores unique and different from online shopping is the biggest key.

Many of my friends don't like Fukui, because it's a countryside. However, I love Fukui because it's my hometown and people are close to each other, helping each other and loving each other. I want more people to love Fukui like I do. So in the future, I would like to carry out my “How To Beat Online Shopping” project to make Fukui more attractive place.

I strongly believe that there are a thousand of small cities which have a lot of glamour but sadly hidden all over Japan. I hope people won't forget about that, focusing on the screen too much

第60回福井県高等学校英語弁論大会報告

委員長 青山秀樹(福井商業高校)

コロナ禍の中、県高校英語弁論大会が令和2年(2020年)10月3日(土)、武生高校葵講堂にて開催されました。第60回と区切りの大会でしたが、派手な企画は何もできませんでした。令和二年度はすでに東京オリンピックが一年延期されており、インターハイや夏の高校野球選手権大会が早々と中止になりました。世間においては三密(密集、密閉、密接)を控えたり、ソーシャルディスタンスを取ったりすることが声高に叫ばれていました。各学校においては新型コロナウイルス感染拡大防止対策を徹底的にとることが求められ、対応に追われる中、6月1日前後より1学期の授業が始まりました。

県高校英語弁論大会は10月の第一土曜日に設定しています。その日から逆算し、いつも6月中旬に高校英語弁論委員会の最初の会議を開いています。今年度もその委員会を開きました。当然、今年は開催の是非についてまず話し合うことになりました。6月の時点では新型コロナウイルスがどう広がっていくのか、または収束していくのか、誰もわかりませんでした。いろんな行事が中止になりましたが、全国高校英語スピーチコンテストもまた中止の連絡が早々と来ていました。続いて、東海北陸ブロック大会も中止の連絡が今年の事務局の富山県から来ました。県大会も中止にするのは簡単だったでしょう。が、できるだけ対策をとったうえで、開催するというに異論を唱える委員は誰もいませんでした。全国大会ができる以前から県高校英語弁論大会は実施されていました。そのノウハウが委員の先生方に蓄積されていたことや生徒に活躍の場を与えたいという委員の先生方の熱い思いがあったことから、大会開催に向かうことになりました。オンライン開催になったらどうしようと私は心の中で一人、心配していましたが。

会場については見直さざるを得ませんでした。例年開催しております国際交流会館の多目的ホールには、窓がありません。換気の点で心配がありました。武生高校葵講堂は窓があり、開放すれば換気することができ、密閉については避けることができます。葵講堂は武生高校の建物であるため、その行事などがありますと、当然ながら英弁大会のような外部の行事には使うことができません。英研会長の田中宏明武生高校校長のご助言もあり、10月3日に行事が重なっていないことを確認してもらったうえで、葵講堂を使用することができるようになりました。開催の是非を考えるにあたり、素晴らしい会場を確保することができたのが、大きかったと記憶しています。

審査員の確保に苦労がありました。いつも各大学や高専、またはALTのボランティアに審査をお願いするのですが、大学などはコロナ禍の中、オンライン授業をしていました。オンライン授業は準備が大変なため、審査員を依頼しようとした方々の中には断られたケースがたびたびありました。新しいALTはまだ配置されておらずでした。結果的には人数が確保でき、ほっと胸をなでおろしました。ご協力いただいた方々には感謝しかありません。

第1部には15校から26名の参加がありました。第2部には6校から13名の参加がありました。第3部には1校2名が参加してくれました。詳細は後の原稿の方を読んでください。

最後になりましたが、今年は第60回という節目の大会であり、それがコロナ禍における開催となりまして、非常に記憶に残る大会となりました。無事に大会を開催できたことについては、会場を貸していただいた武生高校をはじめ、審査員の先生方、今立ライオンズクラブ、委員の先生方に感謝の気持ちでいっぱいです。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。本当にありがとうございました。来年どうなるかはわかりませんが、生徒に機会を与えるため、今年のように何とかできる方法を探りながら開催できるとよいと考えます。

1. 大会要項

第60回福井県高等学校英語弁論大会

1. 主催 福井県高文連英語部会 福井県英語研究会
ライオンズクラブ国際協会 334-D地区5R
2. 後援 福井県教育委員会 福井新聞社 福井テレビ
3. 日時 令和2年10月3日(土) 午前9時30分より
4. 会場 福井県立武生高等学校 葵講堂
5. 委員・審査員
委員 ◎青山 秀樹(福井商高) 永田乃理子(丹生高) 笠松佳代子(丸岡高)
内田 冬萌(丹生高) 西尾 康弘(道守高) 山口 隆子(武生高)
吉田 充宏(高志高) 玉村 直美(金津高)
審査員
1部 中村 太一(福井大准教授) Simon Woodgett(県庁)
村 香織(福井高専) William Moore(武生商工高)
2部3部 吉田 三郎(敦賀市看護大教授) Emma Williamson(万葉中)
笹木 英俊(教育研究所) Dulce Parrar-Barerra(武生六中)
6. 本年度(令和2年度)参加者数

部 門	参加人数	参 加 校
第1部	26	勝山、丸岡、藤島、高志、羽水、足羽、福井商業、仁愛、鯖江、武生、武生東、敦賀、敦賀気比、美方、若狭 15校
第2部	13	藤島、高志、羽水、福井商業、仁愛、武生東、若狭 6校
第3部	2	福井特別支援 1校
合 計	41	

7. 表彰

第1位、第2位、第3位…賞状、トロフィーまたは盾
優良賞…賞状のみ ※優良賞 各部門参加者の半数程度

8. 海外派遣生

- ・入賞者の中から若干名、ライオンズクラブが海外派遣生を選びます。
- ・派遣は来年度の夏休み中、約2週間～1ヶ月の予定です。
- ・地域によって年齢条件が異なります。※令和3年度夏の海外派遣は中止になりました。

9. 参加資格附則 1部、2部の部門は全国大会の参加資格に則っております。

- 1部は次の(a)(b)(c)に該当しない生徒
- 2部は次の(a)(b)(c)に該当する生徒や1部の有資格者だが2部に出場したい生徒
- 3部は英語の三年間の必修単位数が12単位以下の生徒

- (a) 満5歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヶ月以上、英語圏（英語を第一言語、または公用語、または公用語に準ずる言語として使用する国、地域）に居住した者。
（英語圏詳細については全英連ホームページ参照。）
- (b) 日本国内、海外を問わず、6ヶ月以上、英語以外の教科に関し、実態として英語による教育を行っている学校（アメリカン・スクール、インターナショナル・スクール、または授業科目の半分以上を英語で教育を行っている学校を含む）に在籍し、その教育を受けたことのある者。
- (c) 保護者または同居親族に、英語を母語とする者、もしくは英語圏出身の者がいる場合。

2. 入賞者

部 門	賞	氏 名	学 校	学年	演 題
第1部	1 位	田邊 千弥	敦 賀	2	6 Critical Seconds
	2 位	上中 萌愛	藤 島	2	The Death of my Great-Uncle
	3 位	田中 千尋	武 生 東	1	Lookism
	優良賞	木村 美咲	羽 水	2	How a Koala Became a T-rex
	優良賞	末本あおい	仁 愛 女子	1	Its Balance Is Our Balance
	優良賞	大土呂 碧	藤 島	1	Clothes Made with Blood
	優良賞	加藤ほのか	福 井 商業	2	Small War Around Us
	優良賞	白川 悠大	丸 岡	2	A World Created by Differences in Values
	優良賞	河野さちえ	武 生 東	2	Locust Plague
	優良賞	西口 旺成	福 井 商業	2	Just Express Yourself
	優良賞	大塚 未裕	武 生	1	Save the Future
第2部	1 位	村北絵梨菜	仁 愛 女子	3	What's Behind Your Mask
	2 位	古市美咲希	羽 水	2	The Secret for Mastering English
	3 位	橋本 梨那	仁 愛 女子	3	It's Time for a New Perspective
	優良賞	舟木 碧	藤 島	1	The Early Bird Gets the Word
	優良賞	西本 遥香	藤 島	1	Your Choice, Their Lives
	優良賞	上口 琴音	福 井 商業	2	My Experience of Girl Scout
第3部	1 位	上田 怜奈	福井特別支援	2	Every Cloud Has a Silver Lining
	1 位	山崎 瑛翔	福井特別支援	2	We Are of the Same Blood

3. 優秀作品
第1部第1位

Critical Seconds

TANABE Chiya
Tsuruga Senior High School

Do you know this four character compound word, Mei Kyo Shi Sui? It means still water is shining like a mirror. This is the slogan of the table tennis club, which I belong to. Please imagine that you are walking on a long and steep road, rough and tough with rocks and branches in your way. You are feeling that you can't go any further. Then suddenly, in front of you, you find a beautiful lake. The still water is shining like a mirror, and you can see the spectacular scenery. You find the strength to go on.

Young people sometimes feel so helpless not knowing what to do or how to handle their emotions. Sometimes when our stress reaches its limit, we may feel like giving up on everything and we may feel like doing something that we might regret forever.

As for me, the most difficult thing is when I feel intense pressure during some table tennis competitions. Sometimes the team depends on the final player, which is often me. Last years in the team game, I was the final player in the semifinal of the rookies' competition. My team would lose if I lost the game. Whoever takes three sets in the match would be the winner, but I was forced into a corner because my opponent took the first two sets. My hands shook and I panicked thinking how my team members would feel if I lost. What if I could not perform as I had practiced? I lost the match. I was dominated by the negative feelings and could not do anything. I was wondered how I could change such negative feelings into better ones.

One day, my mother told me about a 6 second rule she used when she was struggling with controlling her negative emotions. She said, "If you can manage the 6 seconds when your frustration or negative feelings are the worst, you may be able to get through the worst situation. It is said the greatest intensity of an extreme emotion, such as anger, stress, or nervousness, lasts only 6 seconds. That means if you can control these 6seconds, you can pull yourself together and give yourself a chance to think twice."

Now, whenever I am losing in a table tennis game, I take a deep breath and look up to find the word Mei Kyo Shi Sui, on our team flag. It tells me to calm down and takes me to the beautiful lake with the mountains and the sky reflecting on it. Then I find my hands stop shaking, remembering all the efforts I have made and the goal I want to achieve.

I think that it is not easy for us to control our feelings all the time, but we can at least try to distract ourselves for 6 seconds in order to not act on our negative emotions and regret it later. To help yourself in these situations, I want you to prepare some scenes, words, memories, or people which are important to you or help you to calm your mind to remember when you feel very stressed, angry, or nervous. I hope this will help you in the future. What is your 6 seconds?

What's Behind Your Mask

MURAKITA Erina
Jin-ai Girls' High School

How does it feel wearing a mask every day? Too hot? Too troublesome? Or do you feel safe and protected? Because of the coronavirus, we are now more familiar than ever with masks, and they have become vital tools in our lives. Yes, there are some problems with wearing a mask, but we know, to protect ourselves, we need our masks. However, is it actually safe to wear a mask in our society?

As you know, social media has become a popular and powerful communication tool. Instagram, Twitter, Facebook, you must have heard those names. More than 3 billion people use them now and I'm one of them too. We share pictures and opinions, make new friends, or talk about TV dramas. It's actually quite fun to use and because we don't have to use our real name, it's very easy to communicate regardless of our age, gender or anything.

Additionally, the power social media has to spread opinions across the world is remarkably strong. For example, recently, many people got temporary welfare payments for COVID-19, right? That was someone's personal opinion at first. But it was shared by one hundred people, one thousand people, and then the remark went viral and became public policy.

Thinking of these positive ideas, however, it's easy to overlook the dark side hidden in social media. Recently, social media deprived a girl of her whole life. She appeared in a popular TV show and was a rising star, but she received an enormous amount of online slander from those who watched the show, and it changed her life. "You are ugly! You are disgusting! I hope you die!" She received these words more than one hundred times each day. Finally her spirit was broken and she decided to take her own life. Can you imagine how she felt? She was only twenty two years old. There must have been so many things that she wanted to do, but people's thoughtless words cut her life short. If these words had been aimed at you, could you stand them? Could you ignore them?

It is really easy to abuse someone in this way because we are wearing "masks" on social media, too. No one knows about you, and no one will know what you said. From one perspective, the purpose of a social media mask is the same as these physical masks we are wearing, protection. People can safeguard their personal information and feel free to express their honest opinions. However, that anonymity also allows online slander. When people's faces are hidden, some of them become vicious. And if they do something wrong, they can easily run away because they wear masks, just like bank robbers do. What the masks hide is the ability to abuse people and in this way, a mask is no longer a tool, but becomes a weapon.

We need to understand the line between tool and weapon. As a tool, our masks can create positive online social movements, provide freedom of expression, and expand our world. As a weapon, however, a mask's anonymity allows us to go the opposite way towards viciousness and hate. It's your choice. What's behind your mask? Is it a hurtful scowl or a heart-warming smile?

Now, please look at the people around you. It might be hard to see their faces now, but if you try, I bet you can feel their warmth through their eyes or voices. It is when we can't see others' faces that we need the ability to imagine their feelings.

So, is it safe to wear a mask in our society? When it comes to the coronavirus, yes, it is. Online, it depends on how we manage our freedoms and responsibilities towards others. I understand you want to make that post, but take a breath and think carefully about what's behind your mask.

We are of the Same Blood

YAMAZAKI Akito
Fukui Tokubetsu Shien School

On August 29th, a famous swimmer Ikee Rikako came back to a swimming pool after her 18-month-long hard treatment. She shed tears of joy when she finished a 50 meter freestyle race. Many of you must have been moved to tears.

A person cannot live alone. People must help each other. I owe what I am to many others. I want to talk about why I think so.

I had had many operations on my right leg so far. At the hospital, many doctors and nurses were very kind to me. I thank them a lot for that. So, I have long wanted to do something for other people in return.

Ikee Rikako is three years older than me. People expected that she would win many medals at the Tokyo Olympics. To my surprise, she was sent to the hospital in February last year because of leukemia, a cancer of blood. Many people registered as donors. I also wanted to do something for her. However, I was not old enough to be a donor.

Just in June this year, I saw the Red Cross of Japan making an appeal on TV, saying "During this corona virus, they worry that they will be short of blood." That's it! I'm 16. So, I got started. It was my first blood donation. I was not scared. I was glad that I gave 200cc of my blood. This might help someone.

In July, a big flood hit Kumamoto. I wanted to do some volunteer work, but I have pain in my leg and it's too far. Instead, in August, I found myself again in a bloodmobile. Another 200cc. I was proud of myself. I remember Mother Teresa's words. "We can do no great things, only small things with great love."

Ikee Rikako said after the race, "The record doesn't matter. I'm thankful to be able to swim here. I want to show everyone what a positive attitude I am taking." Many people support her. She also encourages people who suffer from diseases.

I, too, want to be thankful for being alive and I'd like to help and encourage others. Thank you.

Every cloud has a silver lining

UEDA Rena
Fukui Tokubetsu Shien School

It has been cloudy for half a year. There is a Cloud called the Corona virus. You must be frustrated, aren't you? Well, I am. I can't sing in music class, and our school festival will be cut short.

So, I can understand why the old people wanted to sing at the karaoke bars at the end of August in Fukui. But, because of them, a cluster started and regulations were increased. I also can understand how the high school students felt when their school festival was canceled because of that. They called them old geezers and old hags! I understand their feelings. However, it's nobody's fault.

We must not forget that there are people who are now facing a financial crisis and there are also people whose lives are in danger. My father works for a dental clinic. Patients take off their masks and open their mouths. If they had the virus, it would get everywhere. So, let's thank the people who are engaged in medicine.

Let's find something new to enjoy.

I like walking in my neighborhood. But I try not to go out now. Instead, I now spend more time painting. I have also started cooking. The hamburger steak I first made was very good. I'm wondering what dish will make my parents happy next.

My father likes driving. During Golden Week or summer vacation he always takes my mother and I for a trip. We went to Kamakura and Hokkaido last year. We didn't go anywhere this year. So far, I just followed him, but now, I'm looking forward to our family trips very much.

We don't know when this cloud will clear up. But let's think about the bright future waiting for us. Let's have hope and keep smiling.

◆中学校英語弁論委員会

令和2年度福井県中学校英語弁論大会報告

委員長 園 井 圭 介 (三国高校)

10月に例年通り、鯖江饗陽会館にて第63回福井県中学校英語弁論大会を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高円宮杯事務局より地方大会中止の要請がありました。そのため今年度、福井大会は中止とさせていただきました。

各校において校内弁論大会を行ったという話も聞いております。生徒に発表の機会を与えたいという先生方の思いにご尽力に感謝いたします。来年度の開催方法につきましては、社会状況の変化をよく見ながら検討させていただきます。またご意見ありましたら事務局までお願いします。またご協力をよろしく願いいたします。

放送テスト部

部長 窪田 乃里子 (越前市南越中学校)

日頃より英語放送テスト部の活動に対しまして、先生方からの温かいご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。今年度も昨年度と同じように、福井県内全中学校と高校の生徒を合わせて約23,000人の生徒のために放送テストをご採用いただきました。ありがとうございました。さて、英語放送テスト部は、今年度7名の新規部員を迎え、34名のメンバーで活動をしてきました。今年度は、新型コロナ感染症予防のために休校になり、その影響を受けて、各地区で夏季・冬季休業の時期や期間が異なりました。そのため、例年のような問題作成会議を持つことが大変難しい状況でした。しかし、そのような状況の中でも部員同士が連絡を取り合い、何とか今年度の問題が作成できるように部員全員で力を尽くしてきました。日々の学校生活において、多忙を極める中で部会等に参加して下さった部員の方々のおかげで、今年度分の作成が全て終了いたしました。

また、これまでの問題作成につきまして、いつも正確に仕事をしてくださり、こちらからの要望にも真摯に対応して下さっているリンク・コーポレーション (印刷担当) さんと名響社 (録音・CD作成担当) さんには、厚くお礼申し上げます。今後ともどうぞよろしくお願いします。

以下、本部会の令和2年度の活動につきましてご報告します。

1. 令和元年度 各問題の出題範囲・発行回数・発送日

種別	対象(発送日)	第1回(5月14日発送)	第2回(11月6日発送)	第3回(1月10日発送)
A	中学1年生	(NH1) P.4 Hi, English 1 ~ (NH1) P.45 まとめと練習2 1回のみカラー印刷	P.46 Unit4 ~ P.83 Daily Scene 3	P.84 Unit8 ~ P.121 Unit 11
B	中学2年生	(NH1) P.122 Daily Scene 7 ~ (NH2) P.49 Presentation	P.50 Let's Read 1 ~ P.79 Daily Scene 5	P.80 Unit6 ~ P.109 Unit7
C	中学3年生 高校1年生	(NH2) P.110 Daily Scene 7 ~ (NH3) P.33 Daily Scene 2	P.34 Unit3 ~ P.81 Daily Scene 5	P.82 Unit6 ~ P.111 Let's Read 3
D	高校1年生 高校2年生	※ H30年度より、D問題の過去問題集を発行。R2年度は発行を一時中止。 ※ D部会の活動として、D問題を復活させることを検討。		

2. 令和2年度 会議実施（一部計画）

<ul style="list-style-type: none">・問題形式や活動方針に関する全体会議・問題作成会議・録音および校正会 ・結果検討会議・チーフクラス方針会	1回（3月） 6回（夏季・冬季休業中） コロナ感染予防対策をして実施。 6回（録音会議は9月、10月、2月の土曜日 ／校正会議は各録音会議の3週間後） 1回（正答率の低い問題について検討） 3回（必要に応じて随時）
--	---

3. 問題作成について

これまで放送テスト部会は、変化し続ける英語教育や試験等への対応も含めて、対話のターン数の増加、問題の語数の増加、推論発問の導入などに取り組んできました。今年度は、C問題の第2回、第3回の問4（長文問題）において、英問英答の問題を出題しました。来年度からは、中学校で新学習指導要領が実施されます。今年度から小学校において英語が教科化されたことをふまえ、今後の放送テストで使用できる単語や表現の幅が広がると考えられます。そのため、小学校で使用されている英語の教科書を参考にしながら、部員が協力して中学校や高等学校の新学習指導要領に対応できるようにしていきたいと考えています。また、今年度は検討できませんでしたが、来年度は、長文問題にチャレンジ問題として、記述式（日本語の穴埋め形式）などの問題を付加していくことも検討しています。

4. D問題過去問題集について

H27年度から高校生用のD問題の発行を中止していましたが、主に高校教員で編集委員を組織し、H30年にD問題の過去問題集を作成しました。今年度は、H27年度以前のような形式で、過去問題にアレンジを加えたD問題を再び作成することを検討しています。その時の季節や今の年代にあったトピックで問題作成ができるようにしていきたいと思っています。

5. 結果検討について

本部会は問題を作るだけでなく、その後に正答率やIDI（上位25%と下位25%の正答率の差）の統計を算出し、正答率が低かった問題については部内で検討しています。今年度も3月末に結果検討会議を開き、問題改善に向けて正答率やIDIなどのデータをもとに検討会を行ないました。合本については、昨年度と同様に、データは掲載しますが、正答率の低い問題についてのコメントは掲載しません。

6. 令和2年度 部員および役割分担

No	名 前	学校名	問題作成	その他の役割
1	嶋田 晃士	光陽中学校	C	校正・結果検討
2	河合 啓子	明道中学校	A	校正・結果検討
3	笠松 政世	進明中学校	—	校正・結果検討、問題作成チーフ
4	高田由紀子	成和中学校	—	校正・結果検討、問題作成チーフ
5	竹澤 沙貴	至民中学校	B	校正・結果検討
6	中島 佑介	灯明寺中学校	A	校正・結果検討
7	河合 創	大東中学校	B	録音チーフディレクター
8	ハート真由美	大東中学校	C	校正・結果検討、アシスタントアナウンサー
9	角 有紗	社中学校	C	校正・結果検討
10	窪田 聡美	川西中学校	C	校正・結果検討
11	栗田由紀枝	森田中学校	—	校正チーフ
12	鋸谷 卓磨	社中学校	B	録音アシスタントディレクター
13	坂本ゆうき	清水中学校	B	校正・結果検討
14	兼井 智加	義務教育学校	B	校正・結果検討
15	小林 萌	松岡中学校	A	校正・結果検討、チーフアナウンサー
16	山田 恵莉	陽明中学校	A	校正・結果検討
17	鳥山 美樹	勝山北部中学校	A	校正・結果検討
18	吉田 広視	金津中学校	B	校正・結果検討
19	坪川 紘子	丸岡中学校	C	校正・結果検討
20	佐々木祥子	中央中学校	B	校正・結果検討
21	伊藤 文彦	武生第一中学校	A	校正・結果検討
22	藤田 理沙	武生第一中学校	B	校正・結果検討
23	吉本 美里	武生第三中学校	A	校正・結果検討
24	中村 真士	武生第五中学校	C	校正・結果検討
25	中澤 一葉	今庄中学校	A	校正・結果検討
26	木戸美樹子	美浜中学校	D	校正・結果検討、過去問題作成
27	田嶋 由美	坂井高校	D	校正・結果検討
28	林 香苗	足羽高校	D	過去問題作成
29	堂埜 真希	福井商業高校	D	校正・結果検討、過去問題作成
30	大村 昭友	武生高校（定）	—	結果検討チーフ
31	森 一生	武生東高校	D	校正・結果検討
32	窪田乃里子	南越中学校	（事務局）	部長
33	伊藤美智子	敦賀高校	（事務局）	副部長・文書発送等、過去問作成チーフ
34	野崎 恵美	高志中学校	（事務局）	副部長・会計等

部員一同、福井県の生徒のためがんばります。長年にわたりまして皆様にお使いいただいている放送テストですが、今後も、様々な要望に応えながら発展していきます。ぜひその一翼を担ってみたいと思う方は、南越中の窪田、またはお近くの放送テスト部員までご連絡ください。これからもどうぞよろしくお願いいたします。



広 報 部

部 長 島 田 敏 宏 (金津高校)

日頃より広報部の活動に御理解・御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。今年度より稲葉先生の後任として部長を務めさせていただきます。微力ながら精一杯頑張らせていただきますので御支援賜りますようよろしくお願い申し上げます。部長として会議に参加させて頂き、諸先生方のお話を伺うと、充実した会報を作成しなければいけないという思いが一層強くなります。会員の皆様に興味を持って読んで頂けるような会報を目指して、部員一同誠心誠意取り組んでいきたいと思っております。

『会報』では、第73号から「英語科紹介」コーナーを復活しております。引き続き各校の紹介をさせて頂きたいと考えておりますので、依頼があった際には、御協力の程よろしくお願い致します。さて、広報部では数年前に英語研究会のホームページをリニューアルし、インターネット上でいつでも会報を見て頂けるように更新しております。まだ御覧になっていない先生がいらっしゃいましたら、一度訪問して頂けると幸いです。

最後になりますが、各校英語科主任の先生におかれましては、年度当初のお忙しい折に、会員名簿の作成にご協力頂きまして誠にありがとうございました。次年度以降もお世話になりますがどうかよろしくお願い致します。

1. 令和2年度事業報告

- 1) 福井県英語研究会会員名簿発行 (7月、700部)
- 2) 『会報』第79号発行 (2021年3月、600部)
- 3) 福井県英語研究会ホームページ管理運営

2. 令和2年度広報部員

部 長 島 田 敏 宏 (金津高校)
副部長 織 田 昌 宏 (大野高校)
部 員 稲 葉 芳 明 (勝山高校)
森 谷 町 子 (大野高校)
川 田 裕 貴 (開成中学校)

各委員会より

(1) リーディングテスト部会

活動内容：リーディングテストA、B、Cを3回分作成

第1、2回を6月、第3、4回を10月、第5、6回を2月にそれぞれ配付

昨年度同様、教科書の変更に合わせて各回の言語材料を見直し、新しいテーマに関連したリーディング教材を作成した。更に『Let's Read A、B、C』も例年通り改訂を加えた。なお、令和2年度Cの第5、6回は嶺南リーディングが作成した。

本年度は新型コロナ感染を防ぐため、会議の持ち方を工夫して取り組んだ。1回目の会議はオンラインで行い、2回目以降は成和中学校の教室などをお借りして、一部屋に1グループが入り距離を保ちながら行うなど工夫をした。オンラインで全て行うことも考えたが、やはり対面で様々なお話をしながら問題検討をする方がより効果的であると考えた。今年度も作成委員の確保に苦勞したが、委員長の水田先生をはじめ、参加した先生方の努力のおかげで、よいテストが完成した。新たに参加してくださった先生方の問題作成の技量も回を重ねるごとに向上し、充実した活動ができたと思自負している。

(2) リサーチ委員会

活動内容：Skimming, Scanning, Guessing (バラテスト) を3回分作成

第1回6月、第2回9月、第3回12月にそれぞれ配付

Reading for Message (冊子) 5月に配付

例年通り Skimming, Scanning, Guessing の3種類のリーディング技能養成問題 (バラテスト) を作成した。和訳に頼らない英文読解のヒントを生徒に与えることを目指し、また生徒が読んで「面白い、ためになった、もっと読みたい」という気持ちになる教材作成を目指して作成した。冊子の『Let's Read for Message』は全面的に改訂し過去3年間に作成したバラテストを種類別に集約した。どちらの教材も生徒が意欲的に取り組めるものができあがった。

(3) TEFL委員会

活動内容：スピーキングテストのあり方の研究

昨年度に引き続き、生徒のスピーキング力をよりの確に測るスピーキングテストのあり方を研究している。昨年度作成したテストを用いて、実際に各勤務校でテストをしたり、GTECの担当者の方にスピーキングテストの背後にある考え方や、評価のあり方について学ばせていただいたりしている。目標は中学から高校まで一つの評価規準で測ることができるようなテスト形態を構築することであるが、学べば学ぶほど、評価の難しさを感じている。実施可能かつ生徒のスピーキング力を適切に測るテストとはどのようなものか、検討を重ねているところである。

(4) 英語ディベート委員会

本年度2名を加え、5名で活動している。今年度の研修会や大会は全てオンラインで行い、様々なトラブルはあったものの、各高校の運営協力者や引率の先生方のお陰もあり、無事終了することができた。様々なノウハウの蓄積ができたように思う。

対面でディベートをする方が **Make Friends** の精神から鑑みて相応しいところはあるが、一方でコロナウィルス感染拡大は新たな可能性に気づかせてくれた。オンライン英会話のように、オンラインでディベートが比較的簡単にできるのだ。ZOOMやMixideaを使用すれば、どの学校の生徒も時間や場所を選ばずにディベートをできる。実際、オンラインで校内や他校との練習試合を重ねた学校がかなりあった。コロナ収束後も生徒の能力を伸ばす場として大いに活用できると思われる。

(5) オフィス

働き方改革、教員の多忙化解消のため会議の持ち方を検討している。本年度リーディングテスト委員会においては、開始時間を早めて19:00までに終了することを目標に活動した。しかしこのような工夫ももはや限界に達し、さらなる取り組みを求められているのが現状である。来年度に向けてテストの発行回数を減らしたり、オンラインで開催したり、また日中に会議を開催するなどさらなる工夫をしていきたい。

一方で、作問能力の向上や、授業実践についての省察、悩み事相談、仲間の輪を広げるなどたくさんのメリットがある。より多くの先生方にこの仲間に加わって頂くことで活動も活性化される。今まで自分が受けてきた教育と異なる英語教育を求められ、また社会からも、より高度な英語コミュニケーション能力を求められる現在、教員が情報を交換し自分を磨く場としての英語研究会の場は大変貴重である。特に多忙化の中で先輩教員が、後輩の指導に十分に当たる余裕がない現状も学校によってはあるように思う。

生徒の英語力向上のために、英語教員としての資質向上のために、研究部のあり方を探っていきたい。

(6) 令和2年度 研究部部員名簿

研究部 (オフィス)		
職	名 前	学 校 名
部 長	辻 智生	敦賀高等学校
副 部 長	村 昭信	金津高等学校

リーディングテスト委員会 (嶺北)		
職	名 前	学 校 名
委 員 長	澤田 亜紀	足羽中学校
副委員長	進士 祐介	高志高等学校
委 員	伊藤江莉奈	足羽中学校
委 員	濱下恵理子	清水中学校
委 員	和田 重	灯明寺中学校
委 員	谷口 広憲	武生第三中学校
委 員	森田 尚子	足羽第一中学校
委 員	宇原 梓	万葉中学校
委 員	稲田 彩乃	東陽中学校
委 員	秋田 達也	明倫中学校
委 員	岩田 恭平	成和中学校
委 員	山口 直孝	大野高等学校
委 員	加藤 佑理	足羽中学校
委 員	高山 大輔	明倫中学校

リーディングテスト委員会 (嶺南)		
職	名 前	学 校 名
委 員	稲田さとみ	美方高等学校
委 員	水谷 友梨	若狭高等学校
委 員	山口 貴美	敦賀高等学校
委 員	澤田 更紗	若狭高等学校

リサーチ委員会		
職	名 前	学 校 名
委 員 長	清水 慈昭	足羽高等学校
委 員	河合 伸介	羽水高等学校
委 員	松見 理香	武生東高等学校
委 員	橋本 千宙	羽水高等学校

T E F L 委員会		
職	名 前	学 校 名
委 員 長	大橋 夕紀	若狭高等学校
委 員	三仙 真也	藤島高等学校
委 員	百田 忠嗣	松陵中学校
委 員	本田 涼哉	若狭高等学校
委 員	山本 由貴	角鹿中学校

英語ディベート委員会		
職	名 前	学 校 名
委 員 長	辻 智生	敦賀高等学校
委 員	三仙 真也	藤島高等学校
委 員	木下 弥	奥越明成高等学校
委 員	永田乃理子	丹南高校
委 員	松井 貴昭	若狭東高校

◆リーディングテスト委員会

委員長 澤田 亜紀 (成和中学校)

<委員の先生方の活躍>

今年度のリーディングテスト委員会は、問題作成者に新たに1名、そして復帰組として3名の先生方をお迎えし、スタッフ4名、問題作成者16名（嶺北12名、嶺南4名）、計20名でリーディングテストの作成に取り組んでいます。コロナ禍の中、そして働き方改革の声が高まる中、時間外にも関わらずご協力してくださった先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。嶺北リーディングテスト委員会では、5月にオンライン会議を実施し、スタッフを含め16名の先生方全員にご参加いただき、今年度の方針などを話し合いました。第一期の作成期間が6月～7月と短い期間での作成となり、2週間に一度のペースで検討会議を行いました。その後は、8月～12月、1月～3月を開催期間とし、3週間から1ヶ月に1回のペースで検討会議を行いました。嶺南リーディングテスト委員会では、8月から12月にかけて、月1回のペースで検討会議を行いました。今年度は、新しい教科書に向けての問題作成や改訂作業などがあり、先生方へのご負担も大きかったことと思いますが、どちらの先生方も会議と会議の間にメールでのやり取りを行うことで、毎回の検討会議の話し合いを大変スムーズに行うことができました。今後も、先生方のご負担が少しでも小さくなるようにと、会議の日程や時間について検討していきたいと思っております。

<リーディングテスト委員会の活動の様子>

リーディングテスト委員会の検討会議は、グループごと（A：中学1年生、B：中学2年生、C：中学3年生）に分かれ、チーフの先生を中心とし、終始和やかな雰囲気が進められています。どの先生も、書籍やウェブサイト、ご自身の経験などから、生徒が興味を持ちそうなトピックを取り上げ、よりメッセージ性の高い問題を作成してくださっています。

また、すべてのグループに、中学・高校の先生、経験年数の長い・短い先生がおり、様々な視点からお互いの問題を検討し合うことができています。検討会議の場は、校種を超えた貴重な意見交換の場にもなっています。リーディングテスト作成の技術は、英語教員に欠かせません。どの先生方も自己研鑽を兼ねて、リーディングテスト作成に尽力してくださっています。リーディングテスト作成に興味のある方、校種・時期を問わず、いつでも大歓迎です。

<リーディングテストについて>

リーディングテストを作成するにあたり大切にしていることは、読み手である生徒に送るメッセージです。生徒に興味を持ってほしいこと、考えてほしいこと、気づいてほしいこと、学んでほしいこと、などを伝えられるような問題作成を心がけています。そして更に、これらのメッセージの読み取りを期待して、設問を作成しています。設問については下のような視点を大切にしています。

- ・本文に書かれた情報を整理するもの（語彙や新出の言語材料を理解しているか確認）
- ・ストーリーの流れを推測するもの（文字情報からその後の流れを推測できるか確認）
- ・述べられている状況を絵で選ぶもの（文字情報から場面をイメージできているか確認）
- ・メッセージを読み取るもの（筆者や登場人物が英文を通して伝えたいことをつかめたか確認）

また、現場で活用しやすくするために、各回のテスト範囲を、Unit ごとに設定しています。テスト範囲のページ番号を各テストに記載してありますので、授業の進度に合わせて利用しやすくなっています。また、昨年度より「全範囲」というテスト範囲をなくし、テスト範囲をより細かく設定したことで、より使用しやすくなったのではないかと思います。

< Let's Read について >

リーディングテスト委員会では、過去のテストを冊子にした Let's Read (A～C) を作成しています。毎年改定を行っており、教科書改訂に伴う新出語句や文法事項の配列、トピックの精選にも気を配っています。ぜひ、採用をご検討ください。

<リーディングテスト委員から一言>

○学校でもテスト検討会はありますが、それ以上にテストを吟味し、いろいろな先生が作るテストを見たりすることもできるので、とても勉強になります。テスト作成で困っていることがあっても、同じチームの先生方からアドバイスをいただいて助けてもらっています。

(武生第三中 谷口広憲)

○私は、本年度で3度目の参加となりますが、毎年新しい発見が数多くあり、常に勉強になります。問題にするための題材選び、パラフレーズの仕方など、グループ内の他の先生方の問題から学ぶことが本当に多くて、それを日々の授業やテスト作成に生かすことができます。

(足羽中 伊藤江莉奈)

○数年間のブランクを経て、今年度、また参加させていただきました。久しぶりの委員会で、他の先生方からまた改めて刺激をいただいています。自分ではなかなか思いつかないような新しいアイデアや文の構成に触れ、経験を重ねてから再度参加できることに感謝しています。

(足羽一中 森田尚子)

○今年度で3年目でしたが、今年も新しく学ぶことが多く、大変勉強になりました。また、自分が作成した英文を生徒たちが解いて、その英文についてあれこれと議論しているのを聞くのも楽しかったです。ありがとうございました。

(清水中 濱下恵理子)

○委員会への参加は2回目になりますが、英文や問題を作成する毎に、教材や指導事項への内容が自分の中で深まっていくように感じます。グループの先生方から建設的なアドバイスを多くいただいて、とても実になりました。

(東陽中 稲田彩乃)

○いつもリーディングテスト委員の先生方と話し合いをする中で、1人で考えていては出てこないアイデアを得ることができています。話し合いを重ねるごとに英文が良くなってきて、英文や設問を作るのが楽しくなってきます。中学生に自分の伝えたいメッセージを英文で伝えることができたらうれしいです。

(若狭高 水谷友梨)

○リーディングテスト委員会では、他の先生方の文を通して様々なテーマについての考えを聞けるのが楽しいです。また、自分が書いた英文や設問に対しても異なる視点からアドバイスを頂くことができ、とても勉強になっています。リーディングテストを通して、中学生のみなさんが色々なことに興味を持つきっかけになると嬉しいです。

(若狭高 澤田更紗)

○今年でリーディングテスト作成に携わり3年目になります。問題作成をする中で、自分には無かった視点やアイデアを頂くことができ、とても勉強になっております。自校での定期テスト作成に活かしていきたいと思います。

(灯明寺中 和田 重)

- おかげさまで2年目になります。先日、新しい教育課程での教科書を見ることができました。扱うボキャブラリーが増えた点は、作成委員の立場からすると都合がよくなったのですが、それを学んでいく中学生はたいへんだなあ、と思う今日このごろです。 (大野高 山口直孝)
- 昨年に引き続き参加させていただきました。今年度は話題の選定にとっても苦勞し、自分の引き出しの狭さを痛感しました。先生方のアドバイスや素敵なアイデアを参考にさせていただきながら、「生徒が読みたくなる英文づくり」を心がけて頑張っていきたいです。 (明倫中 秋田達也)
- 2年ぶりに委員にならせていただきましたが、やはり和気藹々とした雰囲気です。テスト作りができて楽しみながら活動することができました。テスト作りの能力を学べるだけでなく、普段の授業作りの相談もでき、とても充実した時間を過ごすことができました。 (万葉中 宇原梓)
- 昨年に引き続き、今年もリーディングテスト委員会に参加させて頂きました。問題作成を通して、他の先生方にたくさんのことを教えて頂きました。長文問題の作成において大切な視点を教えて頂いただけではなく、普段の授業においてどのようなことを重点的に指導していくとより効果的であるかということも学ぶことができました。ありがとうございました。 (成和中 岩田恭平)

【今年度新メンバーより】

- 今年からリーディングテスト委員会に参加させていただきました。先生方にアドバイスをいただいて英文や設問の作成ができたので、今年一年大変勉強させていただきました。ありがとうございました。 (足羽中 加藤佑理)

◆リサーチ委員会

委員長 清水 慈 昭 (足羽高校)

英語科の先生方には長年にわたって、当委員会の活動にご協力を賜り、また、高校生用リーディングテスト READING FOR MESSAGE(RFM) ならびに過去問集 LET'S READ FOR MESSAGE (LRFM) をご利用いただき、有難うございます。お陰様で、2020年度で RFM は35年目、LRFM は11年目を迎え、今年度はそれぞれ629部、975部の採用を頂きました。

RFM は発行が遅れてご迷惑をかけましたが、この状況下だからこそ、県下の高校生諸君には新たな観点で英語を楽しんで欲しい、また、世の中に対する希望が見える文章を読んで欲しいという方針で作成しました。SKIMMING の1回目では、杉田玄白の著書の一部を英訳しました。『解体新書』翻訳にいたる経過や玄白が入れ歯を試した話を紹介しましたが、生徒諸君は楽しんで読んでくれたでしょうか。

2回目はアメリカでの実話です。2016年の秋、ある老婦人が携帯メールの誤発信で見知らぬ高校生と感謝祭の食事を共にする。気が合った二人は家族、友人も交えて毎年の感謝祭と一緒に楽しんだ。その交流は SNS でも評判になって多くの「いいね」を集め、メディアでも取り上げられる。しかし、2020年4月に老婦人の夫がコロナで急死する。二人の感謝祭はどうか。Truth is stranger than fiction とも言われますが、人の触れ合いの暖かさを高校生たちに英語で感じてもらえたら幸いです。

SCANNING でも、カナダで高校生の登下校を見守る老婦人の話や、生誕250年を迎えたベートーベンの逸話などタイムリーな話題探しに努めました。GUESSING ではこれまで笑い話を出題してきましたが、落ちに至るまでの伏線が長いと読み切れない生徒も多いようなので、1回目は短いなぞなぞを試してみました。以下が一例です。

Q : Why did the tomato blush? It was redder than usual!

A : It saw the salad (bowl / oil / dressing).

これなどは、see+O+v-ing の生きた例文であり、英語でないと通じないなぞなぞなので、分かって楽しいですよ。

LRFM も今の状況を踏まえて話題を選び直し、自宅学習に向けて表現を若干易しくしました。県立高校にはお一人一部、その他中・高には各学校に一部ずつ見本をお送りしました。何らかの参考にさせていただき、高校では来年度のご採用を検討頂ければ幸いです。

skimming や scanning という概念が日本の英語教育界に紹介され始めた頃から、当委員会はこのようなスキルに着目して教材作りに励んで参りました。「共通テスト」の問題作成の方針では「リーディングについては、様々なテキストから概要や要点を把握する力や必要とする情報を読み取る力等を問うことをねらいとする。」とあります。この方針が私共の RFM と一致するのは喜ばしいことですし、ようやく時代が私共の活動に追いついたか、などというおこがましい感慨も抱いております。

もちろん本来の skimming や scanning は、英語を見ただけで情報が飛び込んでくる母国語話者の reading skills です。英語を学び始めたばかりの生徒達がこれに飛びついて、文章の意味が分からないまま斜め読みするのは本末転倒ですし、一部の外部試験が平均的な日本の高校生には無理な量の英語を与えていて、時間内に解き切れずにマークセンスの偶然に賭ける生徒が増えているのではないかと危惧しております。しかし、細部にこだわり過ぎて難解な表現が少しあっただけで読み進

めることができないのでは、現実の英語に接したときに太刀打ちできません。外部試験や共通テストの大量の英文読解に対する免疫を付ける意味でも、RFM、LRFMは意義があると自負しております。

当委員会作成教材のもう一つの目標が authentic な英語の読み物です。小説、新聞記事、広告や宣伝の英語など、ネイティブが日常生活で目にする英語には日本の教科書の文体とはどこことなく異なった点があります。いわゆる生の英語を読む機会を福井の高校生に与えたい、そんな思いで始めました。今ではネットを通して様々な英文を読むことができます。しかし、完全に生のままでは日本の高校生には難解すぎる点もあります。RFM 編集の際は英語の鮮度を保ちながらどこまで加熱処理するか、その火加減がなかなか難しいところですが、採用校の生徒達がこれを読んでいる姿を想像しながら編集に努めております。

近年は委員の多忙化でこの RFM の作成やリサーチ委員会の活動が継続できるか不安な状態が続いています。今では教科書も TED などを題材にした新しい話題を現代的な表現で提示してくれますし、ネットで探せば日本の高校生に合ったレベルの文章も見つかります。その中で私共がこの教材の作成を続ける意義があるのだろうか時々疑問に思いながらも、今年度も約600人（冊子は約1000人）の生徒達に少しでも興味深いものを読んでもらいたいという気持ちだけで動いております。その意をお汲み取りいただき、当委員会作成教材を有効にご活用いただければ幸いです。

◆TEFL委員会

委員長 大橋 夕紀 (若狭高校)

今年度の TEFL 委員会では、昨年度に引き続き「スピーキング力の育成と評価のあり方について」をテーマに活動を進めています。昨年度は、関連文献に目を通し、委員がお互いにレポートしたり、そこで学んだことに基づいて、各勤務校でパフォーマンステストを計画・実行し、モデルケースを提示したりする、という内容で行いました。今年度はスピーキングパフォーマンステストの評価に重点を置いて研究しています。感染症の影響もあり、例年より会議の数は少ないですが、以下の様な活動を行っています。

- ・昨年度作成したモデルケースをもとに各校でのパフォーマンステスト実施とその結果の共有
- ・外部試験スピーキングテストの専門家をオンラインで招いて、評価基準の学習会

Bridging については、今年度は昨年度と同様に発刊する予定です。次回の改訂に向けて Bridging がより良いものとなるよう、ご意見等ありましたら、どんなことでも委員もしくは委員長あてにお伝えいただけると幸いです。

TEFL 委員会は嶺南を中心に活動しています。中学校教員と高校教員が自分たちの日常の実践をもとに意見交換し合える場であることが強みです。自らの日々の教育活動に TEFL 委員会活動の内容をフィードバックすると共に、合本を通して福井県の英語の先生方に少しでも有益な研究内容を報告できればと考えています。

〈 2020年度 TEFL 委員会 委員 (50音順) 〉

大橋 夕紀 (若狭高校)

三仙 真也 (藤島高校)

本田 涼哉 (若狭高校)

百田 忠嗣 (松陵中学校)

山本 由貴 (角鹿中学校)